

東日本旅客鉄道株式会社

社債投資家、アナリスト向け説明会 資料



2003年11月17日(月)

注1) 当資料に含まれる将来の予測に関する記述は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいたものであり、実際は様々な要素により異なる結果があることをご承知おき下さい。

注2) 当資料は、会社説明を目的としてのみ作成されたもので、証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。

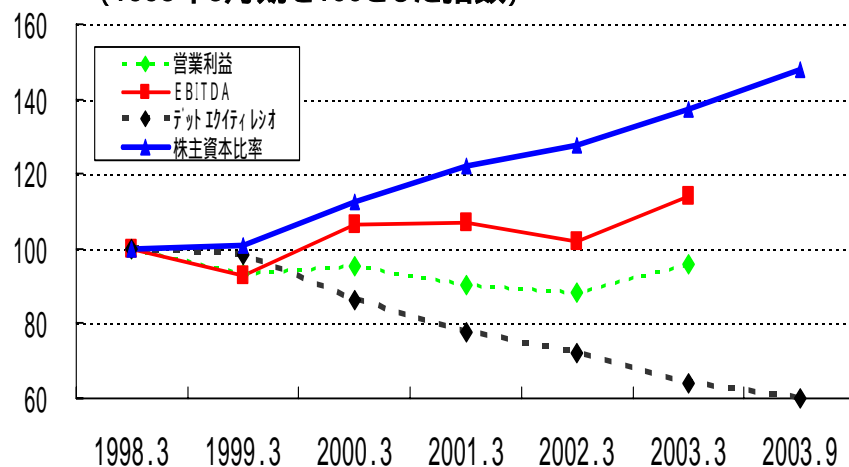
目 次

1. EBITDA、インタレスト・カバレッジ、株主資本比率
2. 設備投資
3. 固定資産売却
4. 現預金圧縮
5. 長期債務
6. 単体長期債務削減の分析
7. 債務構成
8. 長期債務の償還見込
9. 社債の償還見込
10. 2002～2003年度の社債発行実績

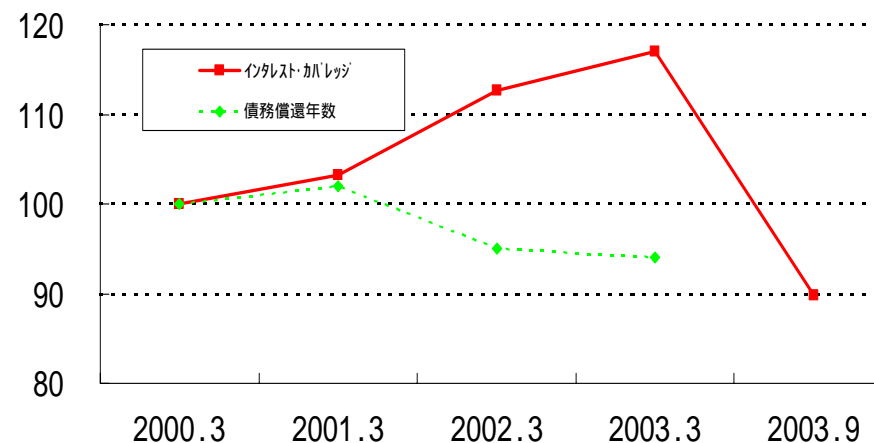
1. EBITDA、インタレスト・カバレッジ、株主資本比率

安定したEBITDA。インタレスト・カバレッジ、株主資本比率の着実な上昇。

(1998年3月期を100とした指数)



(2000年3月期を100とした指数)



	1998.3	1999.3	2000.3	2001.3	2002.3	2003.3	2003.9
営業利益 (億円)	3,579	3,344	3,419	3,237	3,163	3,430	1,953
EBITDA (億円)	6,441	5,974	6,873	6,887	6,553	7,337	3,709
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	-	-	2.1	2.2	2.4	2.5	1.9
債務償還年数 (年)	-	-	10.0	10.2	9.5	9.4	-
デットエクイティレシオ (倍)	6.5	6.4	5.6	5.1	4.7	4.2	3.9
株主資本比率 (%)	10.4	10.5	11.7	12.7	13.3	14.3	15.4

注1) EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 減価償却費 + 支払利息 - 受取利息及び配当金

注2) インタレスト・カバレッジ・レシオ = 営業キャッシュ・フロー ÷ 利息の支払額

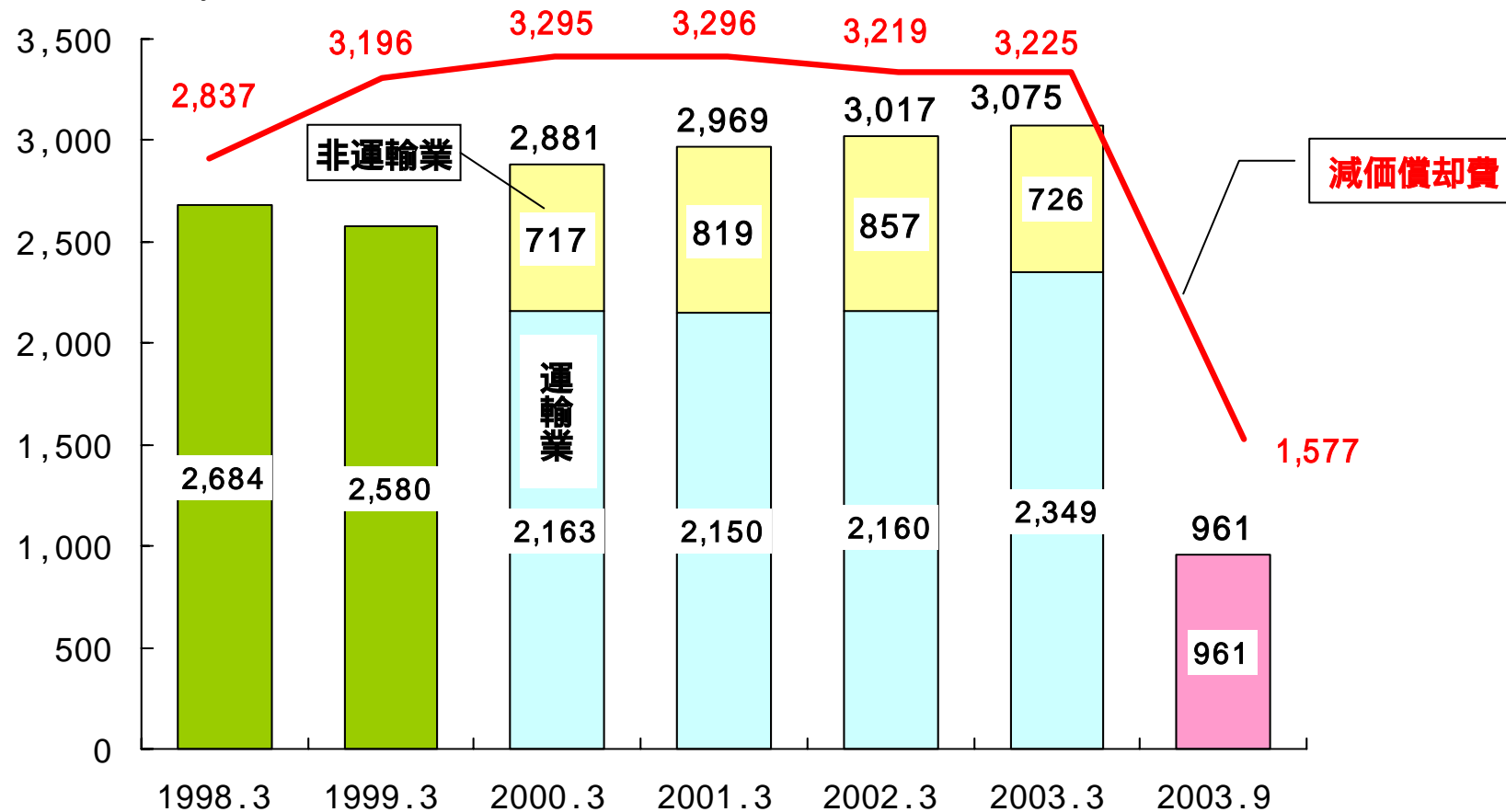
注3) 債務償還年数 = 有利子負債 ÷ 営業キャッシュ・フロー

注4) デットエクイティレシオ = 長期債務残高 ÷ 株主資本

2. 設備投資

減価償却費を目安とした設備投資

(単位：億円)

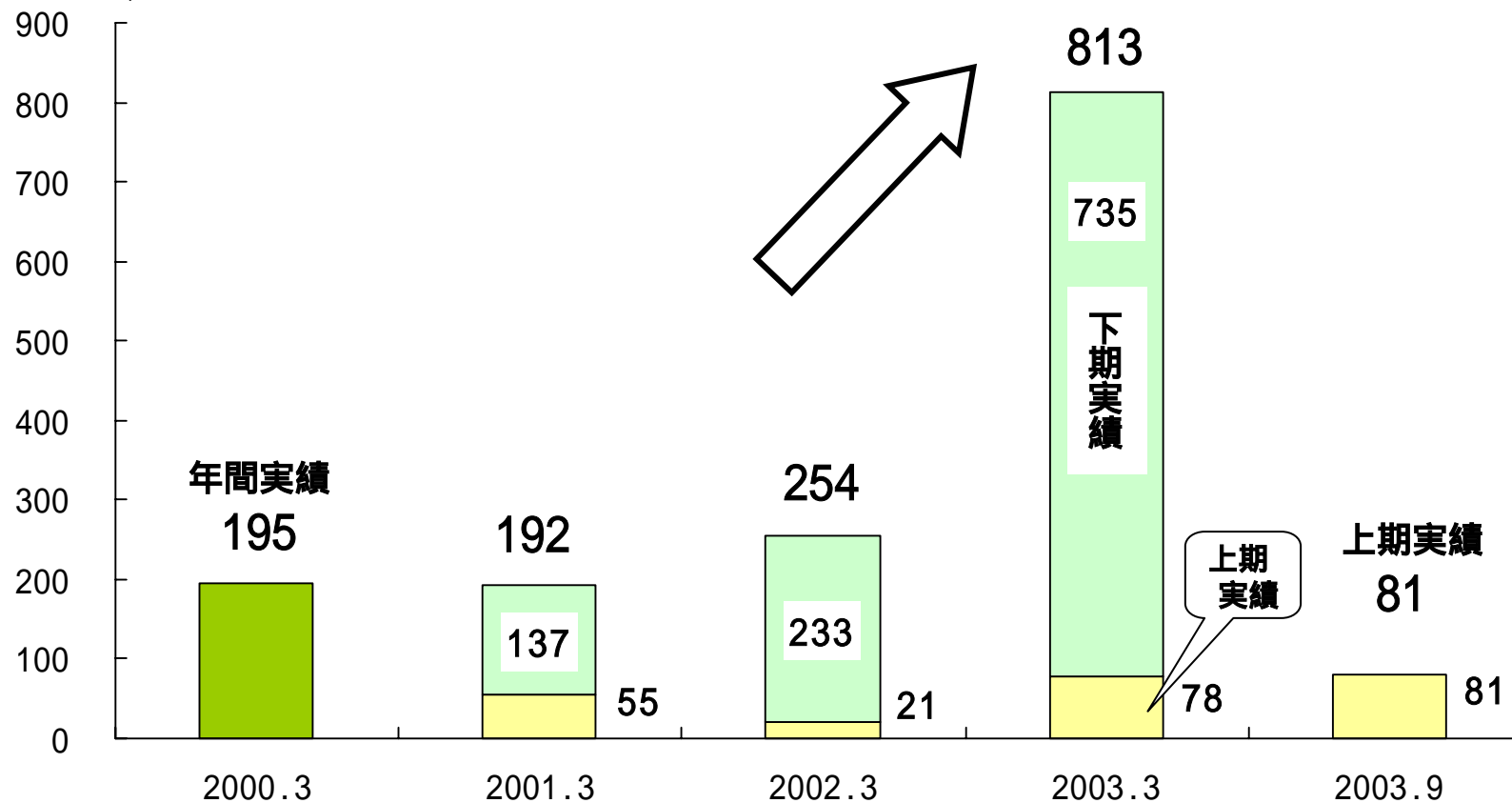


注) 設備投資額は、工事負担金等によるものを除いた数値

3. 固定資産売却

固定資産売却の進展

(単位: 億円)



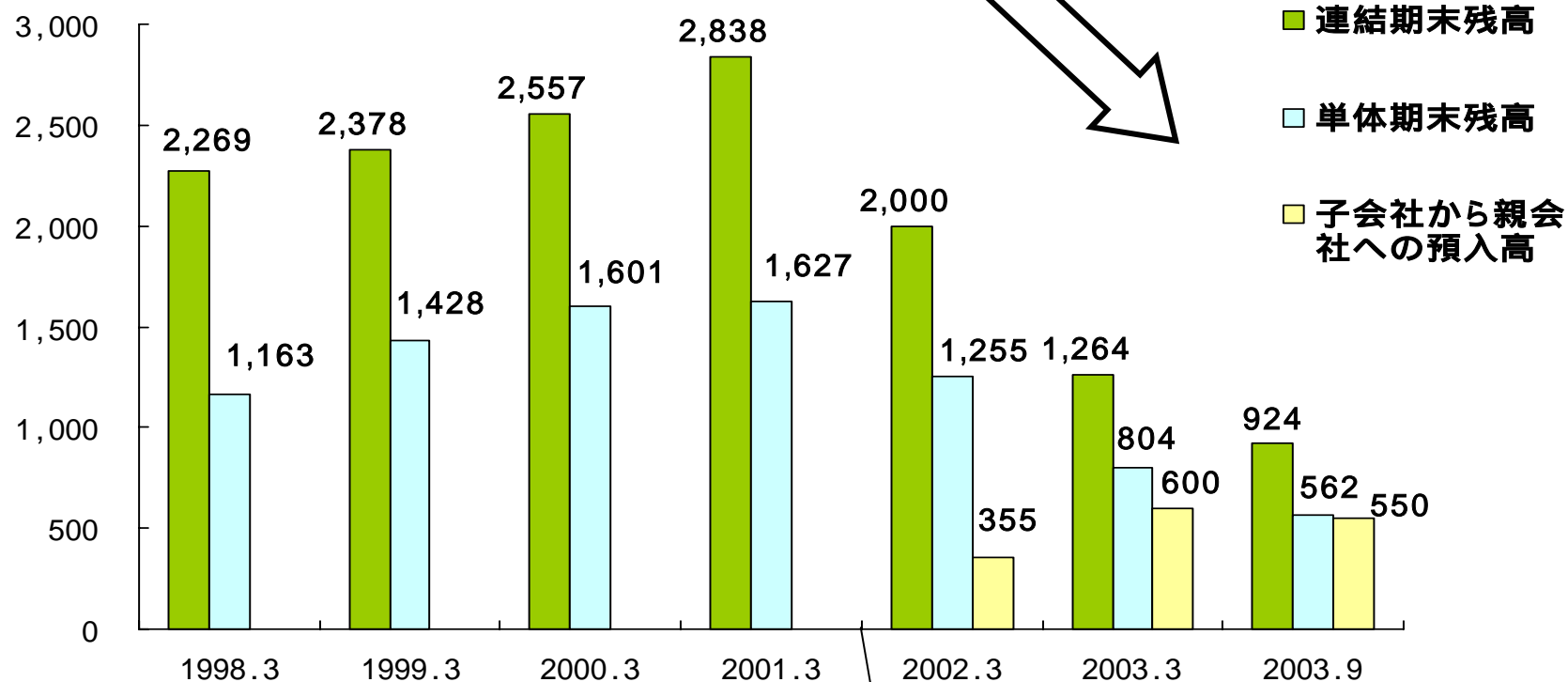
注) 連結キャッシュ・フロー計算書の「有形・無形固定資産の売却による収入」

4. 現預金圧縮

現預金圧縮の進展

現金及び現金同等物残高 (連結及び単体)

(単位: 億円)

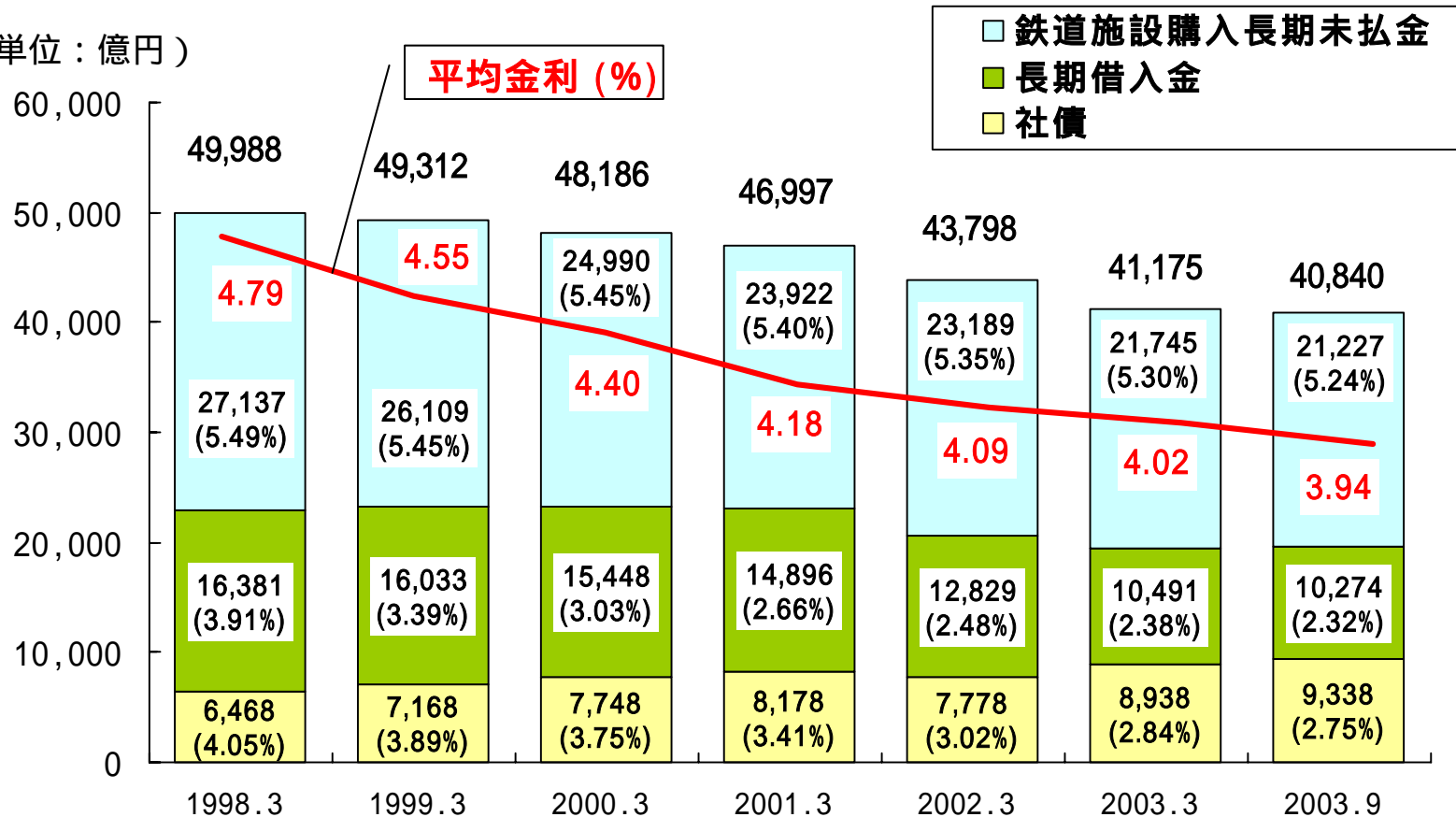


2001年4月
CMSスタート

5. 長期債務

長期債務残高及び平均金利は着実に低下

(単位：億円)

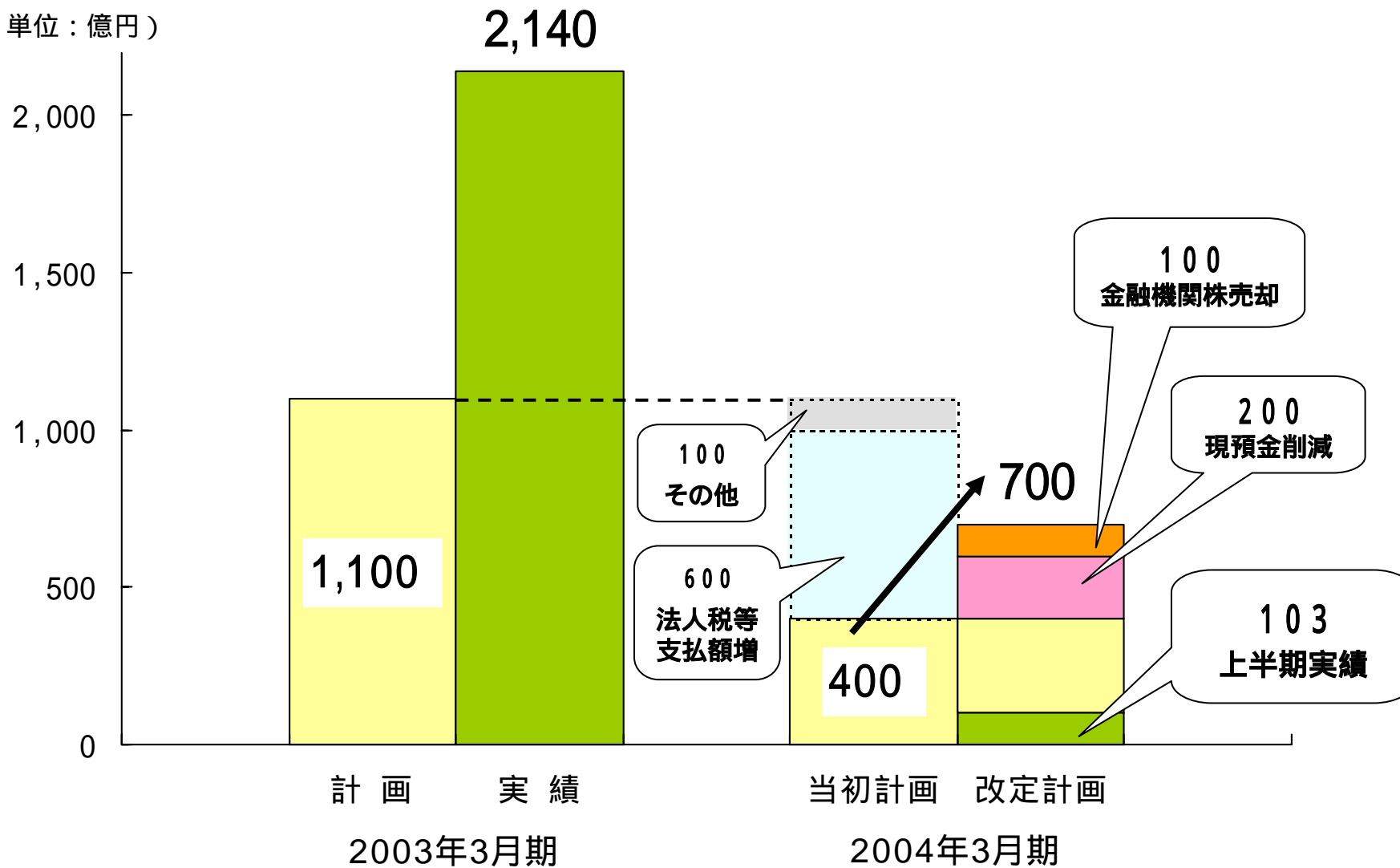


債務削減額	369	675	1,125	1,189	3,198	2,622	334
(参考: 単体) 債務残高	48,332	47,676	46,576	45,375	42,206	40,066	39,963
平均金利	4.84%	4.62%	4.47%	4.25%	4.15%	4.06%	3.97%
債務削減額	248	655	1,099	1,201	3,168	2,140	103

6. 単体長期債務削減の分析

長期債務削減額（単体）

（単位：億円）



7. 債務構成

新幹線債務が半分強、長期借入金が4分の1、社債が4分の1弱

2003年9月末 連結貸借対照表(億円、%)

資産		負債・資本	
流動資産	3,993 (5.9)	流動負債	10,735 (15.9)
固定資産	63,633 (94.1)	固定負債	46,148 (68.2)
		少数株主 持 分	316 (0.5)
繰延資産	2 (0.0)	資 本	10,428 (15.4)
資産合計	67,629 (100.0)	負債・資本 合 計	67,629 (100.0)

長期債務の内訳			平均金利	平均年限 (単体)
鉄道施設購入長期未払金 (内1年以内返済)	21,227 (1,360)	(52.0)	5.24%	11.7
長期借入金 (内1年以内返済)	10,274 (2,284)	(25.1)	2.32%	3.8
社債 (内一般担保債) (内無担保債) (内1年以内返済)	9,338 (7,178) (2,160) (0)	(22.9)	2.75%	10.4
	40,840	(100.0)	3.94%	9.5

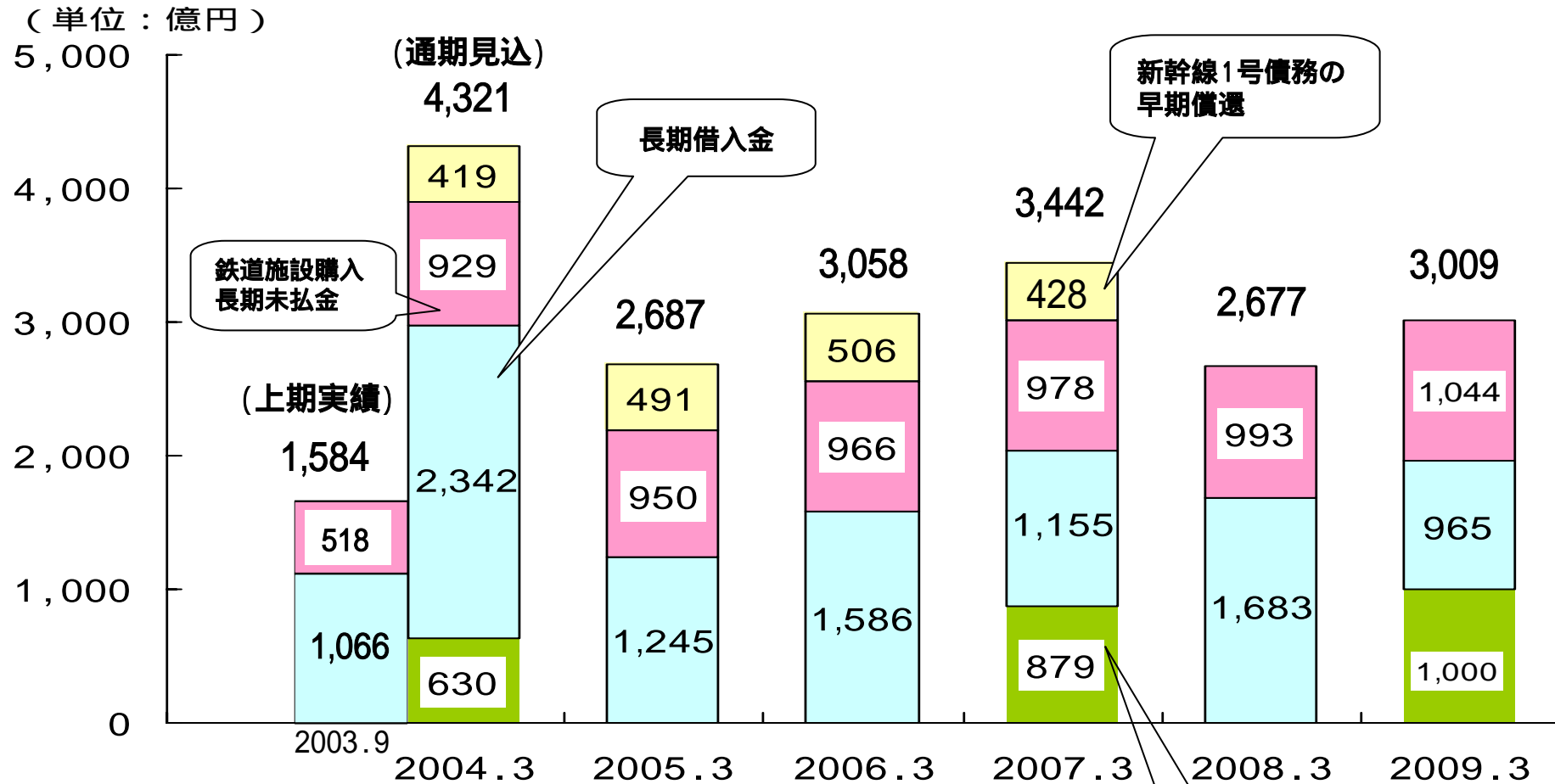
鉄道施設購入長期未払金

債務の名称	買取時元本 (億円)	未払残高 (億円)	金利		支払方法	支払期間	支払先	支払先における用途
			変動/固定	利率				
1号債務	21,018	12,718	変動	4.57%	元利均等	1991.10 ~ 2017.3	独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構	・同機構が負担する債務の償還資金 ・在来線(常磐新線等)の整備 ・整備新幹線 等
2号債務	6,385	4,566	固定	6.35%	元利均等	1991.10 ~ 2017.3		
3号債務	3,665	3,574	固定	6.55%	元利均等	1991.10 ~ 2051.9		
合 計	31,069	20,860		5.30%				
秋田新幹線	279	207	変動	0.29%	元利均等	1997.3 ~ 2022.3	同 上	
モノレール債務	367	160	変動	3.95%	元利均等	(2002.3) ~ 2022.9	同 上	
総 計		21,227		5.24%				

(*)「新幹線鉄道に係る鉄道施設の譲渡等に関する法律施行令」第1条の、それぞれ第1号、2号、3号に規定されていることによる通称

8. 長期債務の償還見込

年2,500～4,500億円の定時償還 / 新幹線1号債務の一部早期償還



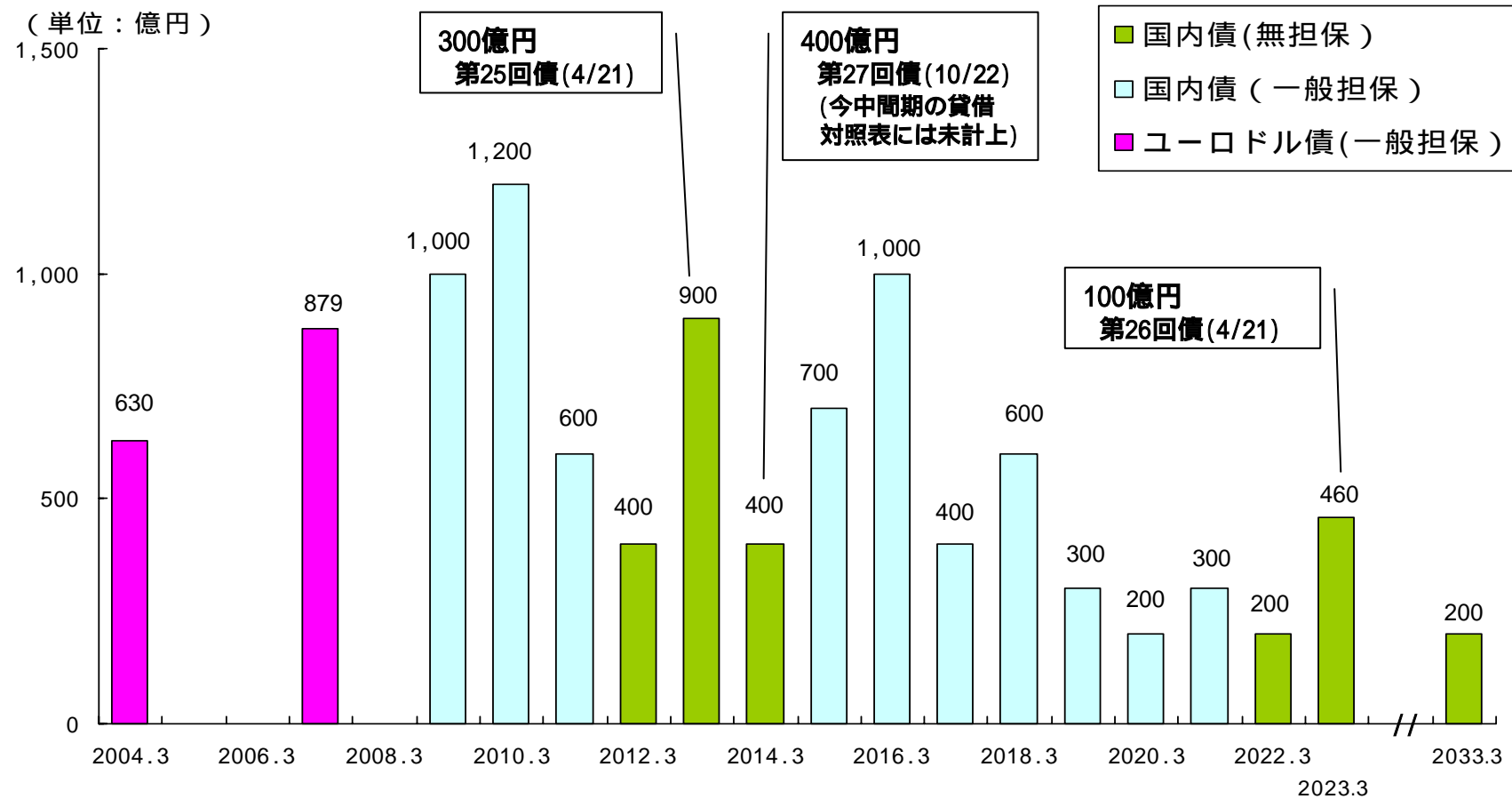
注1) 見込額は2003年9月末時点

注2) 新幹線1号債務の早期償還額は予定額

注3) 2004年3月期に償還の社債630億円は、貸借対照表上は長期借入金として計上

9. 社債の償還見込

償還額の平準化を意識した資金調達



注1) 2003年11月14日現在

注2) 2004年3月期償還のユーロドル債は、貸借対照表上は長期借入金として表示

10. 2002～2003年度の社債発行実績

市場環境を勘案した機動的な起債

回号 (年限)	20回 (10年)	21回 (20年)	22回 (30年)	23回 (10年)	24回 (20年)	25回 (10年)	26回 (20年)	27回 (10年)
発行額	300億円	200億円	200億円	300億円	160億円	300億円	100億円	400億円
クーポン	1.36%	2.02%	2.34%	1.07%	1.71%	0.79%	1.19%	1.46%
発行価格	100円	100円	100円	99.99円	99.91円	99.95円	99.89円	99.93円
応募者 利回り	1.360%	2.020%	2.340%	1.071%	1.716%	0.795%	1.196%	1.468%
JGB スプレッド	7 bp	10 bp	33 bp	8 bp	11 bp	10 bp	11 bp	10 bp
発行日	2002.9.20	2002.9.20	2002.10.16	2002.12.17	2002.12.17	2003.4.21	2003.4.21	2003.10.22
償還日	2012.9.20	2022.9.20	2032.5.20	2012.12.20	2022.9.20	2013.3.19	2022.12.20	2013.9.20
主幹事 証券会社	野村證券	東京三菱証券	みずほ証券	三菱証券	みずほ証券	大和証券 SMBC	野村證券	三菱証券(事務) みずほ証券

(注) 利払日は原則として8月および2月の25日